



雪若丸 情報

第2号

庄内総合支庁農業技術普及課 (TEL 0235-64-2103)

**きめ細やかな管理で、6月中に有効茎数を確保しましょう！
～まずは状況確認！！「雪若丸」の生育、圃場の状況を確認しましょう～**

1. 「雪若丸」の生育概況 (6月10日現在)

普及課調査圃の生育は、指標値に比べ草丈が並、茎数が多く、葉数がやや多く、葉色はやや淡くなっています。一方、管内の圃場では生育に圃場間差が見られ、一部の圃場では茎数不足となっています。圃場をよく確認して、生育に応じた対策を行ってください。

生育調査圃場の状況 (鶴岡市下小中)

	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD 値)
本年	26.7	425	7.1	40.0
指標	26.0	280	6.8	41.0
指標比差	103	152	+0.3	-1.0

2. 生育に応じた技術対策

(1) 茎数が不足している場合 ～栽培マニュアル 13 ページを確認！～

○表層剥離や土壌の異常還元(ワキ)が見られる場合、茎数(指標値)の目安
速やかに水交換を行いましょ。ワキが強い場合には、
田干しを行い、根圏環境を改善しましょ。

○表層剥離・ワキ対策の後は、水深2～3cmの浅水
管理で、分けつを促進しましょ。

○6月20日頃までの生育量が不足した場合(茎数
300本/m²以下、葉色(SPAD値)40以下)、
上記の対策を実施した上で、窒素成分量1kg/10a

程度を補完施用します。



※補完追肥を実施した場合、穂肥量を減肥します。

※基肥と追肥の合計量は、窒素成分8kg/10a以内です。

※なお、特別栽培で補完追肥を計画していない場合、登録内容の変更届が必要です。

月日	茎数 (本/m ²)	株当たり茎数(本)	
		60株/坪	70株/坪
6/10	280	15	13
6/12	328	18	15
6/14	376	21	18
6/16	424	23	20
6/18	472	26	22
6/20	520	29	25

(2) 茎数が順調に増加している場合 ～水管理・中干しで適正生育にコントロール～

○目標穂数の8～9割(460～520本/m²)を確保した圃場から、速やかに中干しに入らましょ。

○6月30日(葉数9.5前後)の生育が茎数560～750本/m²、葉色(SPAD値)44以下
になるよう、水管理や中干しで生育をコントロールしてください。

熱中症に注意！ 水分補給と休憩を忘れずに！